

新潟市新津健康センター・新潟市新津育ちの森 指定管理者事業計画の比較

項目	ヴァーテックス・ワーカーズコープ地域創生事業体	次点																								
1. 事業者の概要	<p>◎代表団体【株式会社ヴァーテックス】            設立 平成4年6月5日            資本金 5千万円            売上高 4,203,900千円(令和3年3月末)            従業員数 233名(役員、正職員、臨時・パート)            事業内容 ・会員制温浴施設、カルチャー教室、インドアゴルフ、各種スポーツスクール、フィットネスクラブ運営            ・介護予防事業            ・コンビニエンスストア等小売店運営            ・ブランクメディア・デジタル並びに生活家電・アクセサリ等の製造・開発・販売・卸業            管理実績 自社運営の会員制温浴施設、フィットネスクラブ 他</p> <p>○構成団体【特定非営利活動法人ワーカーズコープ】            設立 平成13年9月13日            従業員数 4,280名(役員、正職員、臨時・パート)            事業内容 子育て支援に関する事業、介護サービス事業及び高齢者福祉サービス事業、公共施設の管理・運営事業、障がい(児)者福祉サービス事業            管理実績 複数県の児童クラブの指定管理者            複数県の児童館等の指定管理者            (内、新潟市内 児童館、学童クラブ、子育て関連の指定管理10カ所) 他</p>	<p>◎代表団体            設立 昭和38年12月23日            資本金 7千万円            売上高 2,403,063千円(令和3年3月末)            従業員数 866名(役員、正職員、臨時・パート)            事業内容 ・トータルビルメンテナンス(設備管理、警備、清掃、電話交換案内)技術の開発及びサービスの提供            ・指定管理者事業、医療関連事業、マンション管理事業、保険代理店            管理実績 新潟市内指定管理(市民会館、老人福祉センター、野球場) 他</p> <p>○構成団体            設立 平成14年3月1日            従業員数 13名(役員、正職員、臨時・パート)            事業内容 子育て支援に関わる事業            管理実績 指定管理者(子育て支援センター)</p>																								
2. 経営理念・基本方針、申請の動機	<p>【経営理念・基本方針】            雇う、雇われるという関係ではなく、働く者が事業の主体者として成長していくという『協同労働』の考え方を軸に、【新津健康センター・育ちの森】を、利用者の皆さんと一緒に地域創造・創生の拠点とする価値を高めていきたい。</p> <p>【申請の動機】            公共施設に民間事業者の創意工夫や機動性を活かし、未来の宝を宿す妊婦から、学び盛り働き盛りの世代、高齢先輩諸氏の方々が気軽に集い合えるコミュニティの核を創生したいという強い気持ちで申請しました。</p>	<p>【経営理念・基本方針】            ・指定管理者最大の市民サービスである『安全・安心・快適な環境』を提供します。            ・施設を通して幅広い世代の方がふれあう地域交流世代間交流に貢献します。また、地域社会に貢献できる事業展開を行います。            ・子どもたちが安心して、安全な環境の中で、愛情と知識をもって育ち、親もまた、子育てを通して充実感を感じ、子どもへの愛情が生まれ、家族としての幸福感が得られるよう、子育て支援の法人として、地域、団体、行政と連携し運営していきます。</p> <p>【申請の動機】            とともに専門分野で事業経験豊富な構成2団体が『幅広い世代が「安全・安心・快適にふれあう施設』を目指して各々が培ってきた豊富なノウハウやネットワークを共有することで相乗効果により、施設設置目的の具現化に寄与できると考えたため</p>																								
3. 施設の管理運営方針  (1) 健康センター (2) 育ちの森	<p>健康の保持・増進という目的と、子育て支援という目的を併せ持っていることを踏まえ、区分導線に配慮しつつ連携を取っていきます。</p> <p>(1) 入浴施設は、指定管理仕様書並びに公衆浴場における衛生等管理要項を遵守し、適切な安全管理に努めます。</p> <p>(2) 子育て支援施設の存在意義は、虐待予防・防止です。子どもの遊びをサポートしながら子育てが楽しいと思える手伝いをしていきます。一時保育に関しては、気軽に安心して預けられる雰囲気づくりをしていきます。レスパイト保育を大切にしていきます。</p>	<p>(1) ○平等利用の確保、法令順守            ○安心・安全・快適な利用環境の提供            ○利用拡大に向けた新たな試みへの挑戦            ○より地域に貢献できる施設</p> <p>(2) ○親子が安心して安全に過ごせ、交流できる遊びの広場の提供            ○相談しやすい環境づくり ○子育て支援講座の開催            ○子育て関連情報の館内掲示、他機関、施設と連携した情報発信            ○一時預かり保育の実施 ○妊娠期の「プレママ・プレパパ」支援            ○地域と連携した事業展開</p>																								
4. 利用の増加への取り組み、情報発信・広報  (1) 健康センター (2) 育ちの森 (3) 目標値 ( )内は健康センター 部屋利用率	<p>(1)(2) 民間施設並びに今までの多数の指定管理施設の運営経験を最大限に活用し、利用者の来館を待つという施設ではなく、来館したくなるアプローチを積極的に実施します。2年目以降はPDCAマネジメントサイクルに基づいて、更なるサービス向上・利用促進につなげます。</p> <p>①顧客管理システムの導入 ②複合化以前の利用者への配慮            ③広報・PR活動の充実 ④様々な魅力あるプログラムの展開            ⑤ポイントカードの発行 ⑥健康センター・育ちの森まつりの実施            ⑦運営会議の実施等</p> <p>(3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R8</th> <th>(参考) R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康センター</td> <td>59,043人(35%)</td> <td>82,043人(40%)</td> <td>58,736人(28%)</td> </tr> <tr> <td>育ちの森</td> <td>21,000人</td> <td>30,000人</td> <td>16,661人</td> </tr> </tbody> </table>		R4	R8	(参考) R1	健康センター	59,043人(35%)	82,043人(40%)	58,736人(28%)	育ちの森	21,000人	30,000人	16,661人	<p>きめ細かなプレスリリースによるパブリシティの活用、専用HP、パンフレットの作成、あきは区役所だより、市内ラジオ局や情報誌との連携</p> <p>(1) ○システム利用による利用拡大提案            ○稼働の低い時期や部屋の底上げ策の実施</p> <p>(2) ○施設を利用するきっかけになる、季節の行事を実施            ○初めて利用する方も参加しやすい、ベビーサロンの充実            ○継続利用のきっかけになる、年齢別、目的別の限定日を設定</p> <p>(3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R8</th> <th>(参考) R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康センター</td> <td>59,856人、35%</td> <td>66,070人(39%)</td> <td>58,736人(28%)</td> </tr> <tr> <td>育ちの森</td> <td>20,000人</td> <td>21,310人</td> <td>16,661人</td> </tr> </tbody> </table>		R4	R8	(参考) R1	健康センター	59,856人、35%	66,070人(39%)	58,736人(28%)	育ちの森	20,000人	21,310人	16,661人
	R4	R8	(参考) R1																							
健康センター	59,043人(35%)	82,043人(40%)	58,736人(28%)																							
育ちの森	21,000人	30,000人	16,661人																							
	R4	R8	(参考) R1																							
健康センター	59,856人、35%	66,070人(39%)	58,736人(28%)																							
育ちの森	20,000人	21,310人	16,661人																							
5. 利用者サービスの取組  (1) 健康センター (2) 育ちの森	<p>(1) ○ポケットWi-Fiの貸出 ○卓球台の設置            ○カラーコピーの設置 ○障がい者アートの常設等</p> <p>(2) ○受付業務の簡便化 ○定期行事の実施            ○子育て講座・相談会 ○父親向け講座・マタニティー向け講座</p>	<p>(1) ○高齢者や小さな子供・障がい者の利用を意識したサインの増設やバリアフリー意識による身近な改善活動            ○シニア・パスポートへの登録(緊急連絡先登録)</p> <p>(2) ○育ちの森利用時の受付簡素化            ○子どもの月齢、年齢、発達に応じた玩具等の環境設定を日々行う            ○安全に安心して過ごし遊べる環境づくりをして、利用者を迎える            ○ハローワークの求人募集を館内に掲示</p>																								

項目	ヴァーテックス・ワーカーズコープ地域創生事業体	次点																																																
6. ニーズの把握に向けた取組及び管理運営への反映	<p>利用者とコミュニケーションを深め、利用者の意見を吸い上げます。地域の皆さんが施設に愛着を持ち、当事者として意見を出し合える場をつくり、運営に反映させます。</p> <p>○要望に気付くための3つの視点（虫の目、鳥の目、魚の目）</p> <p>○苦情対応をサービス向上の契機に ○関係機関との情報共有と連携</p>	<p>○利用者アンケート及びご意見箱の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お問い合わせフォーム、現場連絡メモの活用</li> <li>・アンケート回収月間の実施</li> </ul> <p>○健康センターにて、第三者評価委員会、品質向上委員会の開催</p> <p>○育ちの森にて、運営協議会、定例会の開催</p>																																																
7. 施設の管理運営、予算の範囲内での適正な執行、管理経費削減の取組	<p>新潟市の大切な公共財産であることを念頭に、適正に執行します。</p> <p>○予算範囲内での適正な執行</p> <p>○健康センター・育ちの森一体となった経費削減として、人員一体と考え、ボリュームメリットを活かした運用、備品の使用、銀行入金対応などを行います。</p>	<p>○自営化による委託費圧縮</p> <p>○管理員による入浴施設の清掃業務</p> <p>○プロパティマネージャーを中心としたコスト削減</p> <p>○エネルギー削減計画の策定</p> <p>○特定規模電気事業者（PPS）からの電力調達</p> <p>○各団体、個人と連携したボランティア活用</p> <p>○エリアマネージャーによる応援体制確立</p>																																																
8. 自主事業の提案  (1) 健康センター (2) 育ちの森	<p>自主事業を通じて地域コミュニティの創生を図ります。</p> <p>&lt;施設全体の擬態的な施策&gt;</p> <p>○健康センター・育ちの森まつりを開催します。プレパパ・プレママから高齢者までが参加対象として健康まつりを実施。担当課へも働きかけます。</p> <p>○ゆずります・ゆずってくださいコーナーの設置</p> <p>○ボランティアバンクの設置 ○母親リフレッシュ講座</p> <p>○薬剤師会との連携</p> <p>(1)健康教室や地域を知るポールウォーキング 等</p> <p>(2)○利用者同士をつなげるコーディネート ○新講座としてBP2の開催 等</p>	<p>(1)「市民の健康の保持及び福祉の増進を図ること」を目的とした自主事業を年10回以上実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康教室&amp;わくわく健康運動教室</li> <li>○栄養指導室を活用したイベント</li> <li>○健康センター 冬の感謝祭月間</li> </ul> <p>(2)子育て支援の講座、子育てに関わる事業、多世代の交流を目的とした事業を年10回以上実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○伝承遊び・多世代間交流</li> <li>○絵本の読み聞かせ ○防災サロン</li> <li>○自己肯定感セミナー ○フラダンス 等他多数</li> </ul>																																																
9. 従事者の雇用・労働条件・人員配置  (1) 健康センター (2) 育ちの森	<p>&lt;共通&gt;</p> <p>○統括責任者（健康センター施設長兼務）と各施設長を配置。</p> <p>○常勤者と非常勤者が効率よくローテーションシフトを組みながら、「利用者の安全」を最優先します。</p> <p>○希望休日を申告し、全員で調整しながら休みを取得したり、男女問わず介護休暇、育児休暇を取得したり、時短勤務がかなうなど、WLBの推進に努めます。</p> <p>(1)施設長1名、常勤1名、非常勤3名の5人体制 午後は常時2名、夜間は1名体制。午前は1名又は2名</p> <p>(2)施設長1名、常勤3名、非常勤3名の7人体制 職員は関連資格又は子育て経験を有し、施設長及び常勤は児童厚生施設等での常勤勤務経験を有する者を2名以上配置</p>	<p>&lt;共通&gt;</p> <p>○館長（施設責任者）の常駐、EM、PM制の導入</p> <p>○健康センターに副館長、育ちの森に施設長を配置</p> <p>○共用部の日常清掃、環境整備業務のため清掃員をパートで配置</p> <p>○セクハラ、パワハラへの取組として本社内に監視機能部署を設置。</p> <p>(1)館長1名、常勤2名、非常勤3名の6名体制+清掃員2名 午前、午後タームは常時2名（男女1名ずつ）、夜間1名体制</p> <p>(2)通常8名の職員を配置（うち館長、主任含め保育士6名） 必要に応じてサポートスタッフ（保育士、ボランティア）を配置</p>																																																
10. 人材育成・業務改善	<p>コミュニケーション力を重視し、利用する子どもや保護者と向き合う姿勢、学び続ける姿勢を重視します。研修にも積極的に参加し、専門性の質を高めていきます。</p> <p>○年数別研修、責任者・管理職研修、職場内研修の実施</p> <p>○全国、他地域の当事業体の現場との交流、合同事例検討会への参加</p> <p>○実践検討会の開催</p>	<p>&lt;健康センター&gt;</p> <p>○サービス顧問（元航空会社客室乗務員指導管理職）によるスキルアップ研修</p> <p>○ハイレベルな安全衛生および感染症対策研修</p> <p>&lt;育ちの森&gt;</p> <p>○支援が必要な子どもへの対応 ○乳幼児向け救急法</p> <p>○発達に応じた絵本の読み聞かせ・絵本について</p>																																																
11. 安全管理の対策、緊急時の対応	<p>当事業体作成の『危機管理マニュアル』に沿って迅速に対応します。</p> <p>○訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の消防訓練を実施</li> <li>・毎月1回の会議で、消防、地震、不審者対応を順番に、健康センター・育ちの森合同の職員訓練を実施</li> </ul> <p>○個人情報保護体制の確立</p> <p>○個人情報保護規程の策定</p> <p>○コンプライアンスの遵守について内部規定、マニュアル作成、遵守と職員教育を徹底</p>	<p>○防犯への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日4回の巡回</li> <li>・男性職員の常駐</li> <li>・対応マニュアルの整備と安全管理研修（避難訓練・AED等）</li> </ul> <p>○新潟大学医歯学総合病院「清潔環境総合管理業務」スキルの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス他感染症への対策</li> <li>・レジオネラ属菌を抑制する清掃と衛生管理の強化</li> </ul> <p>○個人情報管理の徹底、関係法令の遵守</p> <p>○緊急連絡体制およびSNS連絡体制の構築・職員教育</p> <p>○防災備蓄</p>																																																
12. 地元経済振興及び雇用確保	<p>○新津商工会議所及び区内の商店街、企業・団体との連携を図ります。</p> <p>○地域経済が活性化することで、当該職員雇用のみならず、地域雇用も増えると考えます。</p> <p>○地域との連携について、従来の得意を活かし、母親クラブやボランティアバンクの創生、関係機関をつなぐ役割を大切にしていきます。</p>	<p>○地元雇用地元購入の原則</p> <p>○再委託先選定における地元優先（一定の基準を満たしたもの）</p> <p>○社会貢献化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援としての「清掃作業指導講習会」の実施</li> <li>・中学生職場体験、大学、専門学校実習及び研修の受け入れ</li> <li>・フードドライブ事業</li> </ul> <p>○防災デイキャンプ、AED講師の派遣</p>																																																
13. 収支計画 (令和4年度)	<table border="0"> <tr> <td colspan="2"><b>【収入】</b></td> <td colspan="2"><b>【支出】</b></td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>43,225千円</td> <td>人件費</td> <td>25,172千円</td> </tr> <tr> <td>内訳 健康センター</td> <td>23,225千円</td> <td>管理費</td> <td>14,408千円</td> </tr> <tr> <td>育ちの森</td> <td>20,000千円</td> <td>事務費</td> <td>3,720千円</td> </tr> <tr> <td>自主事業充当額</td> <td>75千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>43,300千円</td> <td>合計</td> <td>43,300千円</td> </tr> </table>	<b>【収入】</b>		<b>【支出】</b>		指定管理料	43,225千円	人件費	25,172千円	内訳 健康センター	23,225千円	管理費	14,408千円	育ちの森	20,000千円	事務費	3,720千円	自主事業充当額	75千円			合計	43,300千円	合計	43,300千円	<table border="0"> <tr> <td colspan="2"><b>【収入】</b></td> <td colspan="2"><b>【支出】</b></td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>43,280千円</td> <td>人件費</td> <td>24,722千円</td> </tr> <tr> <td>内訳 健康センター</td> <td>23,280千円</td> <td>管理費</td> <td>15,993千円</td> </tr> <tr> <td>育ちの森</td> <td>20,000千円</td> <td>事務費</td> <td>2,915千円</td> </tr> <tr> <td>自主事業充当額</td> <td>350千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>43,630千円</td> <td>合計</td> <td>43,630千円</td> </tr> </table>	<b>【収入】</b>		<b>【支出】</b>		指定管理料	43,280千円	人件費	24,722千円	内訳 健康センター	23,280千円	管理費	15,993千円	育ちの森	20,000千円	事務費	2,915千円	自主事業充当額	350千円			合計	43,630千円	合計	43,630千円
<b>【収入】</b>		<b>【支出】</b>																																																
指定管理料	43,225千円	人件費	25,172千円																																															
内訳 健康センター	23,225千円	管理費	14,408千円																																															
育ちの森	20,000千円	事務費	3,720千円																																															
自主事業充当額	75千円																																																	
合計	43,300千円	合計	43,300千円																																															
<b>【収入】</b>		<b>【支出】</b>																																																
指定管理料	43,280千円	人件費	24,722千円																																															
内訳 健康センター	23,280千円	管理費	15,993千円																																															
育ちの森	20,000千円	事務費	2,915千円																																															
自主事業充当額	350千円																																																	
合計	43,630千円	合計	43,630千円																																															